

平田ロータリークラブ 週報

発行日 毎週水曜日

平成18年 8月31日

No.1577

率先しよう

国際ロータリー会長 ウィリアム・ビル・ボイド
第2690地区ガバナー 新宮彦助

↑事務局↓
島根県出雲市平田町2280-1
平田商工会議所2F TEL 0853-63-3232
FAX 0853-63-5365
A.M. 9:00 ~ P.M.5:00 土・日曜・祝祭日休局
E-mail hiratarc@web-sanin.co.jp

会長 加藤喜久 副会長 田中久雄
幹事 荒木 貫 会計 金田卓也

例会プログラム

例 会	卓 話 者	演 題
第1577回	(株)新出雲ウインドファーム 技術担当部長 土屋 昇様	新出雲風力発電事業と地球温暖化問題
第1578回	会員 伊藤義徳	家庭菜園の楽しみ
第1579回	島根大学名誉教授 平塚貴彦様	暖かくなる地球

出席報告

会 員 数	出 席 者 数	欠 席 者 数	出 席 率	前 回 補 正 率
49	42	7 (1)	87.50	91.30

欠 席 者 平野・田中浩・石橋・西谷・園・原光 (石原恵)

M U 8/30平野 (松江)

幹事報告

1. 例会変更

○出雲中央RC 9/11(月) 観月会 (於) 出雲文化伝承館
ビジター受付 11:30~12:30 事務局

2. 新日本泥田バレーボール大会実行委員長、日野恵行様より、協賛へのお礼状をいただきました。

3. ガバナー事務所より「ガバナー月信1号」のお詫びと訂正用の文書配布

ス マ イ ル

高砂・大島治 } 本日のスピーカーに土屋 昇様をお迎えして。
藤井・荒木 }

飯塚大 一畑の杜コンサート盛会裡に開催して頂き、厚く御礼を申し上げます。

常松 先日の一畑の杜コンサートでは、室内楽の真髄を聴かして頂き感動しました。

荒木 先週の例会には内田さんお世話になりました。

9月14日例会受付当番

三代 晴美・森山俊雄・西谷義興

★松江南クラブ (月)

★出雲中央クラブ (月) 9/11

★松江しんじ湖 (火)

★出雲クラブ (火)

★松江クラブ (水)

★大社クラブ (水)

★平田RAC(第1・3水)

★松江東クラブ (木)

★出雲南クラブ (金)

会長挨拶

明日から9月になりますはまだまだ暑い日が続いています。今年の夏は梅雨明けが1週間ほど遅くなりましたが、その後は連日30度以上の酷暑です。

夏といえば“セミ”我が家の庭先でも7月に入りニイニイゼミが、続いて7月22日にアブラゼミ、そして8月14日にお盆を待っていたかのようにツクツクボウシの初鳴きがありました。3〜4年前から今まで平田では一度も聞いたことの無いセミが鳴いているのを皆さんご存知でしょうか。ワシワシワシ……ととても大きな声で鳴いています。これはクマゼミという大型のセミで表日本の海に近い都市に多く生息し、南は九州沿岸部から北限は神奈川県の城ヶ島と言われていました。博多に行っても広島へ行っても大阪でも名古屋でも街路樹のあるところ騒がしいほどの大合唱です。

それがつい先日まで平小の校庭の周りだけでも5〜6匹鳴いていました。雄しか鳴かないから10匹くらいはいるようです。新聞の報道によればついに横浜、東京でも抜け殻が見つかったそうです。これは地球温暖化の影響で生息範囲が北に拡がりつつあることを意味しています。

お盆休みにNHKテレビで「忍び寄る温暖化の異変」という特集を夜のゴールデンタイムにやりました。椿、梅、桜、フジの開花が6〜10日早くなった。また昔シーボルトが発見したナガサキアゲハという蝶が昭和初期までは九州〜東南アジアに生息、'40年代に北限が山口、'50年代広島、'80年代大阪、'99年に神奈川まで北上、現在は群馬、埼玉で生息が確認されています。

地球温暖化の進行によってこの100年間に気温が1°C上昇したそうです。たかが1度、されど1度……。これには二酸化炭素の削減が重要で化石燃料をつかった発電や車などのエネルギーの新エネルギーへの転換が強く叫ばれています。番組では一人一人が気をつけることとして、目先の便利さだけを追わず、待機電力のカット、車だけ使わず近くは自転車などで訴えていました。

本日の講話は風力発電についてですが、二酸化炭素を出さない新エネルギーとして期待が高まっています。

スピーチ

新出雲風力発電事業と地球温暖化問題

(株)新出雲ウインドファーム

技術担当部長 土屋 昇 様



1. 新出雲風力発電事業の概要と完成イメージ写真

- ・事業主体：(株)ユーラスエナジージャパン、(株)きんでんによる現地法人「株式会社新出雲ウインドファーム」
- ・総出力：78,000kW（北海道稚内にある57,000kWの国内最大風力発電を超える規模）
- ・3,000kWの風力発電機（最新鋭）×26台
- ・総事業費：約160億円（うち 補助金26%）

・年間発電量：47,000世帯分

・地球温暖化CO₂ガス軽減量：約95,000トン/年間（島根県目標の12%）

・工事着工：平成18年度予定

・運用開始：平成21年度（5月）予定

2. 風力発電事業の成立条件

・年平均風速が、高さ60m地点で6.0m/秒以上。

・土地が確保できる。（1基の必要面積：70m×70m）

・道路の確保。幅5m以上の輸送路がある。

・電気（送配電線）が付近にあるか。電力連系可能か。

・環境（景観、騒音、航空、電波、生態系など）

3. 日本における風力発電導入の推移（グラフ参照）

4. 都道府県別風力発電導入量

・設備容量の多い順に 北海道（24万kW）、青森県（18）、秋田県（10）、鹿児島県（8.5）、岩手県（6.8）…

・島根県は現在1万kW以下で少ない

・新出雲風力発電事業が運用を開始すると、8万kWを超え、上位5番位になる

5. 温暖化による地球の危機（ビデオ）

6. クリーンエネルギーについて（ビデオ）

7. 北欧の取り組みについて（ビデオ）

